



OTSUKI

福祉  
おおつき

2024.10.1

大月町ふれあいのまちづくり

No.125

# 社協だより

令和6年10月1日発行 第125号  
OTSUKI social welfare conference 2024 Oct.



デイサービスさんご敬老会、賑やかに



# 令和5年度の決算報告

## 令和5年度 資金収支計算書(法人全体)

(自)令和5年4月1日～(至)令和6年3月31日(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
事業活動による収支	収入	寄附金収入	200,915	585,653	△ 384,738
		経常経費補助金収入	15,671,286	15,636,555	34,731
		受託金収入	31,339,602	30,875,150	464,452
		事業収入	1,494,684	1,338,498	156,186
		介護保険事業収入	156,236,087	157,249,505	△ 1,013,418
		老人福祉事業収入	5,237,390	6,953,250	△ 1,715,860
		障害福祉サービス等事業収入	3,076,804	3,333,211	△ 256,407
	支出	助成金収入	1,350,000	850,000	500,000
		雑収入	584,940	1,518,215	△ 933,275
		受取利息配当金収入	2,599	2,973	△ 374
		その他の収入	0	5,486,250	5,486,250
		事業活動収入計(1)	215,194,307	223,829,260	2,337,547
		人件費支出	209,037,705	226,383,867	△ 17,346,162
		事業費支出	34,218,555	34,609,929	△ 391,374
施設整備等による収支	事務費支出	7,186,888	7,240,691	△ 53,803	
	助成金支出	498,000	200,000	298,000	
	事業活動支出計(2)	250,941,148	268,434,487	△ 17,493,339	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 35,746,841	△ 44,605,227	19,830,886	
	収入	862,380	0	862,380	
	施設整備等収入計(4)	862,380	0	862,380	
	支出	1,253,980	4,416,420	△ 3,162,440	
	固定資産取得支出	572,000	0	572,000	
	ファイナンス・リース債務の返済支出	1,825,980	4,416,420	△ 3,162,440	
	施設整備等支出計(5)	△ 963,600	△ 4,416,420	3,162,440	
その他の活動による収支	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	63,788,534	66,000,000	△ 2,211,466	
	収入	63,788,534	9,670,440	54,118,094	
	積立資産取崩収入	63,788,534	66,000,000	△ 2,211,466	
	その他の活動による収入	0	9,670,440	9,670,440	
	その他の活動収入計(7)	63,788,534	75,670,440	△ 11,881,906	
	支出	20,203,261	30,588,333	△ 10,385,072	
	積立資産支出	3,827,520	3,827,215	△ 539,695	
	その他の活動による支出	23,490,781	34,415,548	△ 10,924,767	
	その他の活動支出計(8)	40,297,753	41,254,892	△ 957,139	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
予備費(10)	0	0	0		
当期資金収支差額(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	3,587,312	△ 7,766,755	22,036,187		
前期末支払資金残高(12)	16,345,026	24,111,781	△ 7,766,755		
当期末支払資金残高(13)=(11)+(12)	19,932,338	16,345,026	14,269,432		

## 令和5年度 貸借対照表(法人全体)

令和6年3月31日現在(単位:円)

区分	勘定科目	当年度末(A)	前年度末(B)	増減(A)-(B)
資産の部	流動資産(1)	53,934,323	59,625,154	△ 5,690,831
	基本財産(2)	1,483,311	1,539,444	△ 56,133
	その他の固定資産(3)	212,090,787	255,881,997	△ 43,791,210
	固定資産合計(4)=(2)+(3)	213,574,098	257,421,441	△ 43,847,343
	資産合計(5)=(1)+(4)	267,508,421	317,046,595	△ 49,538,174
負債の部	流動負債	43,262,751	52,827,994	△ 9,565,243
	固定負債	45,323,890	38,808,220	6,515,670
負債合計(6)	88,586,641	91,636,214	△ 3,049,573	
純資産の部	基本金	500,000	500,000	0
	基金	4,576,391	4,375,476	200,915
	国庫補助金等特別積立金	4,826,787	7,130,608	△ 2,303,821
	その他の積立金	153,810,959	197,597,147	△ 43,786,188
	次期繰越活動収支差額	15,207,643	15,807,150	△ 599,507
純資産合計(7)	178,921,780	225,410,381	△ 46,488,601	
負債及び純資産合計(6)+(7)	267,508,421	317,046,595	△ 49,538,174	

## 令和5年度 事業活動計算書(法人全体)

(自)令和5年4月1日～(至)令和6年3月31日(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	寄付金収益	200,915	585,653	△ 384,738
		経常経費補助金収益	15,671,286	15,636,555	34,731
		受託金収益	31,339,602	30,875,150	464,452
		事業収益	1,494,684	1,338,498	156,186
		介護保険収益	156,236,087	157,249,505	△ 1,013,418
		老人福祉事業収益	5,237,390	6,953,250	△ 1,715,860
		障害福祉サービス等事業収益	3,076,804	3,333,211	△ 256,407
	費用	助成金収益	1,350,000	850,000	500,000
		雑収益	584,940	1,518,215	△ 933,275
		その他の収益	0	5,486,250	△ 5,486,250
		サービス活動収益計(1)	215,191,708	223,826,287	△ 8,634,579
		人件費	212,406,275	216,827,018	△ 4,420,743
		事業費	34,218,555	34,609,929	△ 391,374
		事務費	7,186,888	7,240,691	△ 53,803
サービス活動外増減の部	助成金費用	498,000	200,000	298,000	
	基金組入額	200,915	585,653	△ 384,738	
	減価償却費	8,235,566	8,219,109	16,457	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 2,303,821	△ 2,303,875	54	
	サービス活動費用計(2)	260,442,378	265,378,525	△ 4,936,147	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 45,250,670	△ 41,552,238	△ 3,698,432	
	収益	2,599	2,973	△ 374	
	サービス活動外収益計(4)	2,599	2,973	△ 374	
	費用	0	0	0	
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	2,599	2,973	△ 374	
特別増減の部	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 45,248,071	△ 41,549,265	△ 3,698,806	
	収益	862,380	0	862,380	
	特別収益計(8)	862,380	0	862,380	
	費用	4	221,923	△ 221,919	
	固定資産売却損・処分損	0	179,575	△ 179,575	
国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	4	401,498	△ 401,494		
特別費用計(9)	862,376	△ 401,498	1,263,874		
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 44,385,695	△ 41,950,763	△ 2,434,932		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	15,807,150	21,760,593	△ 5,953,443		
前期繰越活動増減差額(12)	△ 28,578,545	△ 20,190,170	△ 8,388,375		
当期繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	63,788,534	66,000,000	△ 2,211,466		
その他の積立金取崩額(14)	20,002,346	30,002,680	△ 10,000,334		
その他の積立金積立額(15)	15,207,643	15,807,150	△ 599,507		
次期繰越活動増減差額(16)=(13)+(14)-(15)					

令和6年度

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします



町民の皆様には、赤い羽根共同募金運動に対しまして、いつも温かいご支援、ご協力を賜り、心からお礼を申し上げます。

さて、今年も全国一斉に、10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まります。皆さまからお寄せいただいた募金の約70%は大月町の福祉活動に、約30%が高知県内の広域的な活動や災害支援に使われています。

「じぶんの町を良くするしくみ」として、地域の福祉向上のために広く活用されています。皆さまのご協力を今年もお願いいたします。

## 大月町社会福祉大会 並びに 老人単科大学・高齢者芸能大会開催のお知らせ

令和6年度第47回大月町社会福祉大会並びに第54回大月町老人単科大学を開催します。午後からは、今年は民生委員児童委員による福祉一座芸能大会を開催します。ご近所お誘い合わせのうえ、多くの参加をお待ちしています。

**日時** 11月19日(火) 午前9時30分～

**会場** 大月町農村環境改善センター

**講演** 四万十市観光大使・土佐の寅さん 間 六口さん  
『笑って伸ばそう健康寿命』



## 生活困窮者自立支援事業

生活やお仕事などでお困りの方は

**相談支援員**に

ご相談ください

仕事が見つからない



家計のやりくりが  
上手いれない



家族がひきこもりで  
心配



お電話・訪問・来所等、ご希望の方法で相談に応じます。  
まずはお電話にてご連絡ください。

相談窓口

ほっとセンター内(担当：岡林・吉松)  
大月町社会福祉協議会

TEL：73-1173  
TEL：73-1119

## 民協「地域に根ざした活動」

### 幡多ブロック民生委員児童委員研修会が

宿毛市で行われる

9月5日(木)宿毛市社会福祉センターにおいて、令和6年度幡多ブロック民生委員児童委員研修会が行われ、大月町からも民生委員児童委員23名が参加しました。全国各地で相次ぐ自然災害に備え、これまでの多くの災害の中で学んだ教訓を振り返りながら、今後の活動にどう活かせるかを共に考えました。その中で、熊本県社会福祉協議会の川口和博様から、「熊本地震の後、避難所や仮設住宅で初めて顔を合わせる人もいて支援の難しさを感じた、民生委員が普段から地域の人と顔の見える付き合いをしておくことが大切である」との話しを受け、さっそく、9月13日(金)の定例会で研修会の振り返りを行い、町民協として災害時の行動指針について話し合いました。



### 夏休み「子ども民ちゃん食堂」開店!!

今年も、夏休み期間(7月26日～8月24日の毎週金曜日)子ども食堂「民ちゃん食堂」をほっとセンターで行いました。

地域の協力者からいただいたお米や野菜を使った栄養満点の料理を子どもや地域の方、そしてほっとセンターに集う高齢者も一緒に喜んでお腹一杯食べていました。最終日の8月30日は、子どもたちと一緒にカレーを作る予定でしたが、台風の影響で残念ながら中止となりました。期間中、延230名の方々が利用してくれました。ありがとうございました。



## 老連「健康づくり介護予防事業」

### 老連会員親睦旅行で広島に行く

7月12日(金)・13日(土)の2日間、広島県にある大和ミュージアムや尾道市の西日光耕三寺を観光してきました。

天気心配されましたが、日頃の皆さんの行いが良いせいでしようか、観光する時にはお日様が出て、バスの移動中に雨が降るといった、お天気も味方をしてくれ楽しい旅となりました。



### 男の料理教室を大月町食生活改善推進協議会と実施

9月4日(水)大月町健康管理センター調理室で食生活改善推進協議会の皆さんと一緒に料理教室を行いました。まず始めに、口の健康について、歯科衛生士の山口ともこ様から食べることや噛むことの大切さを学んだ後、さっそく調理に取り組みました。なかには普段は家では何もしない、妻が全部していると言っていました。手際よく野菜を切ったりフライパンで炒めたりしていました。出来上がった料理は、各班に分かれて皆で美味しく食べました。



## グループホーム月のなごみ・のんびり館より

コロナ禍になり、思うように外出や家族等との面会ができない中、できるだけ入居者の皆さんが楽しく過ごすことができるようにと、月のなごみではおやつバイキングを、のんびり館では喫茶や昼食バイキングを実施しました。

月のなごみでは、お昼のごちそうを食べた後でしたが、入居者の皆さん、おやつは別腹だと、思い思いに好きな物を選んでいました。

また、のんびり館でもご自分が好きな物を選んでもらい、お代わりも自由で皆さんお腹いっぱい食べました。



## 銚土地区夏祭り



毎年、銚土の夏祭りで神輿が施設の前まで来てくれます。今年も7月18日(木)に銚土地区の皆さまが施設の前まで来てくれ、入居者全員で拝観しました。銚土地区の皆さま、いつもありがとうございます。

## デイサービスさんご敬老会

新型コロナウイルス感染症の流行により地域のボランティアの皆さんの訪問による敬老会を中止してきましたが、今年9月16日(月)～20日(金)までの5日間、訪問いただき歌や踊り等を披露していただきました。久しぶりの訪問で、利用者の皆さん始め職員も楽しいひと時を過ごすことができました。ありがとうございました。

### ご協力いただいたボランティアの方々

- 姫ノ井・春遠・樫ノ浦・西泊・弘見 (連合クラブ)
- 大月町民生児童委員協議会 福祉一座
- 大月民踊クラブ・カラオケ有志 (郷地区)
- 樫ノ浦老人クラブ連合 (弘見)      ● 柏島劇団一同



# ほっとセンターからのお知らせ

## 第1回 ファッションショー 7月19日(金)

パッチワーク教室で日頃より作成されている作品を利用者さんにお披露目してもらうため、第1回ファッションショーを開催しました。

それぞれがご自分で作成した服を着てホールをランウェイすると利用者さんからは「きれい」や「すごい」、「ここはどうやって縫ってるの？」などお色直しをするたびに盛り上がっていました。

教室の皆さんからは「緊張した」や「喜んでもらえてよかった」など笑顔で話されていました。



## 夏休み工作づくり (全5回)

7月31日(水)、  
8月7日(水) / 13日(火) /  
22日(木) / 24日(土)

子どもの利用増加を目的とした取り組みとして夏休み工作づくりを企画しました。

当初は「センサーボトル」「フォトフレーム」を1回ずつの予定でしたが、好評につき全5回実施することが出来ました。

机いっぱい材料を広げ、「こうしよう、ここに付けてみよう」など思い思いに材料を選びながらみんな真剣に自分だけの作品を作成していました。

そんな様子を側で見ていた高齢者のみなさんも自分たちもやってみたいということになり、急遽交流という形でみんなでワイワイと楽しみながら作品を作っていました。



## 敬老お楽しみ会 9月10日(火)

9月は敬老会ということで毎年恒例の敬老お楽しみ会を実施。午前中は2チームに分かれて大月町を題材にしたクイズでワイワイ楽しみ、お昼からはおはぎ作りをしました。慣れた手つきであんこときな粉のおはぎ2つを仕上げていました。中にはもう少し若いころは1日で100個作ったことがあったと話されている方もおり、昔話で大いに盛り上がっていました。

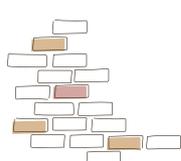


# ほっとカフェのご案内

大月町地域包括支援センターと共催で、毎月最後の週の水曜日（第4水曜日か第5水曜日）午後1時30分から3時まで、ほっとセンターで開催しています。認知症の家族を介護されている方、認知症について知りたい方どなたでも参加でき、認知症について知識を深めたり介護の相談ができる場として開いています。コーヒーやお茶を飲みながらまずは気軽に一緒にお話しませんか？



また、昨年につき10月19日(土)大月町農村環境改善センターで上映会『ケアニンところに咲く花』が開催されます。地域の皆さんお誘いのうえ、ぜひご覧ください。



参加費 100円  
お問合せ先 大月町地域包括支援センター 73-1700  
大月町社会福祉協議会 73-1119

## ありがとうございます

善意のまごころたくさんよせられて (令和6年6月～9月まで)

食材は配食サービスやデイサービスさんご、グループホーム月のなごみ、のんびり館、ほっとセンター、子ども食堂等で有効に活用させていただきました。

地区	氏名(敬称略)	品目	備考
郷	谷岡 俊男	野菜	
〃	濱崎 一洋	米	
清王	山崎 行年	野菜	
平山	匿名希望	古切手	
古満目	後藤 福子	果物	
本村	兼松 照章	野菜	
内平	森下 遵	〃	
白浜	岩本 考	鮮魚	
姫ノ井	山岡 幸子	新聞紙ゴミ袋	
西泊	山内チヅ子	野菜	
春遠	渡辺 宏一	〃	
	大笠ゴールドクラブ	果物	
四万十市	幡多福祉保健所	古切手	



山岡 恵

今年の夏も、昨年より一段と暑く、連日のように熱中症警戒アラートが発令されました。消防署から、「日中は屋外に出ず水分補給を十分にしてください」と毎日のように放送があり、昔は、このような放送はなかったなあ、それだけ気候が変動したんだと感じたことでした。

その季節も、台風10号が襲来してから、少し朝晩と涼しさを感じるようになりました。これから、少しずつ秋へと季節が変わり、過ごしやすくなってくると思います。社会福祉協議会も秋から年末にかけて輪投げ大会や福祉大会等、たくさんの方の皆さんと会えることを今かと楽しみにしています。

編集後記